

## kintone×AppsWFで 申請業務の負荷を軽減

資源リサイクル・環境CSR・自然産業のコンサルティング、エコラベルや地域プロデュースなどの事業を通して、持続可能な社会の実現に貢献してきたアマタホールディングス株式会社様。同時に価値を生み出す社員が育つような会社組織づくりを目指してきました。これを実現するためにオンプレミスからクラウドへのシステム大移行に挑まれている同社システム担当者様にAppsWFを導入された経緯について伺いました。



### 主な効果

- 申請業務効率アップ
- 万全のサポート体制による安心感
- 社内システムの一本化に貢献



### intra-martワークフローの長所を継承したAppsWF

弊社では、ビジネスのスピードアップ、セキュリティ対策、将来性などの観点からサイボウズ社のkintoneをベースに社内システムのクラウド化を進めてきました。kintoneは価格もお手頃で、弊社に合った形で顧客管理や商品管理を行うシステムを作成できる、優れた開発プラットフォームです。ただし、懸念点が一つ。それはワークフローの分野です。kintone標準のワークフロー機能だと、部署・部門の数が多い弊社の場合、承認フローも複雑で求める要件は満たせません。特に弊社はオンプレミスで使っていたintra-martワークフローの使いやすさに慣れていたので、そこをカバーできるソリューションの登場を待ちわびていました。そしてようやくリリースされたのがオプロさんのAppsWFです。AppsWFはintra-martワークフローエンジンを採用しており、機能性、柔軟性、使いやすさで弊社の要件を満たしていました。

### 申請にかかる業務負担を軽減!

「できることは自分たちでやる」が基本の私たちは、自社でのシステム構築を目指しました。AppsWFは、今まで触っていたintra-martワークフローと基本的に同じなので細かい設定もスムーズにできて、結果的に構築に費やした期間は約1カ月。社員も使い慣れたシステムなので、さほど混乱することなく定着に至ることができました。

また、業務効率アップも実感しています。申請に必要な情報はすべてkintoneから引っ張ることが出来るようになったので、手入力の手間やミスがなくなり非常に楽になったと社員からうれしい感想が寄せられています。

われわれITチームの一番の収穫は、AppsWFによって最大の目標であった社内システムの一本化が現実味を帯びてきたことです。オプロさんの製品・サービスはkintoneとの親和性が非常に高く、かつ未来志向のソリューションなので、今後はDocumentizerやD3Workerなどの利用も視野に入れて、さらなる業務効率化に挑戦していきたいと思っています。

### kintoneに欠かすことのできないソリューション

まだ登場したばかりということもあり、使っているうちに細かい要望が出てくることはありますが、そのたびにオプロさんがかゆいところに手が届くような提案をしてくださいます。そういう意味でもAppsWFはこれからどんどん進化していくソリューションであると言えるでしょう。